



こんにちは！株式会社のぐちです！7月です。近所の池の水連が咲いています。蓮の花が咲き始めるのが楽しみです。水連と蓮。同じ種類かなと思いましたが、家族でも親戚でもありません。水連はスイレン科、蓮はハス科の植物。咲き方でも見分けられます。水面近くで花を咲かせせるのが水連、水面から1m以上高くまで花茎をのばして花を咲かせるのが蓮。レンコンが取れるのは蓮ですが、生け花に使われる観賞用のハスは根が細いので食べられないそうです。仏事にもよくつかわれる蓮ですが、蓮の花は絶滅危惧種だそうです。栽培に手間がかかるのと、蓮の花を飾る需要も減っているのが現状。なかなか触れる機会がありませんが応援したいですね。それでは皆さま今月も明るく元気に宜しくお願い致します。

株式会社のぐち



7月の歳時記

「虹（にじ）」

雨上がりの空に「虹」がかかると、とってもラッキーな気分になります。虹とは空気中の水滴が太陽光を反射して見える現象なので、太陽の反対側に現れます。虹は雨上がりに見える、そう思いがちですが、必ずしもそうではないようです。虹が見えた時間帯によって「これから雨が降る」のか「雨が降った後」なのかが変わってきます。朝に虹がみられるのは「西側の空」です。東から登って来た太陽の光を受けて、西側に雨のカーテンがあるときに、そこに虹が映し出されます。この虹を映し出した雨雲は、西風に流されて東へ移動することが多く、自分がいるほうに近づいてくるので、朝に虹が見える時は雨が降るサイン。一方、夕方に見られるのは「東の空」です。西に沈もうとしている太陽の光を受けて、東側に雨のカーテンがあるときに、そこに虹が映し出されます。こちらは天気回復して晴れるサインといわれています。虹の色は7色と考えられていますが、これは日本人の認識。アメリカやイギリスでは6色、ドイツや中国では5色、ロシアでは4色と考えられています。国や文化によって、このような違いがあるのですね。

子どもたちの歌声が聞こえてきます。「ラララ、にじがにじが空にかかって、キミのキミの気分も晴れて、きっと明日はいい天気！きっと明日はいいてんき！」

そしてわたしは「のーてんき！」

では皆さま、今月も元気よく笑顔で伺いますので、笑顔でむかえて下さいね。

これいいじゃん

便利グッズ研究会からのお知らせ

私たち「便利グッズ研究会」では独断と偏見で選び抜いた便利グッズを皆様にご紹介することを生きがいとしております。ハイ！今回ご紹介するのは、

「ハシレ！エンピツケズリ！」

好奇心で駆動する、学びと遊びのハイブリッドカーが誕生しました。鉛筆を削る行為そのもの楽しさを取り入れた、これまでにない鉛筆削り。本体の上に手を置いて、上からしっかり力をかけて鉛筆を削ることができるフラットトップ形状を採用。子どもの手にフィットするサイズと形状で、小さな子どもでも軽く感じることができます。前に走らせるだけでなく、バックさせても鉛筆が削れる1wayギアを搭載。前後に動かすことで素早く削ることができます。削り終わりを「カチッカチッ」と音で知らせる「トンガリ検知機能」を搭載。鉛筆の削りすぎを防ぎます。レッド、ブルー、イエローの3色。子どもだけでなく大人も楽しめます。より長くお使いいただけるように、刃は交換できます。替え刃も付いて「これいいじゃん」ってわけ。ぜひ皆さまも試してみてくださいね。



希望小売価格 1,600 円(税別)

なぜ群馬に梅を買いに行くか
と言うと、群馬県が梅の収穫量
第2位なのです。1位はご存じ
の通り和歌山県です。
1位と2位の差は歴然の差で
すが、ちょっと意外ではないで
すか？
その時期にしか味わえない旬
の物に触れるのもいい事だと
思います。
これが柴田家の旬の恒例行事
です。

営業・

柴田
でした。スタッフ登場
「旬の恒例行事」

梅雨時期もあり毎日毎日ジメジメとした気候が続きますね。晴れると暑くて熱中症になる人が多い時期でもありますので、皆様も熱中症には気を付けて下さい。

この時期になると我が家の毎年恒例のことがあります。

それは梅酒作りです。今年で10年になり、我が家には10年分の10本の梅酒があります。

毎年群馬県へ、梅を買って、水沢うどんを食べ、伊香保で温泉に入ることが恒例行事となっております。

